

井原市制施行60周年記念 田中美術館冬季特別展
第26回平櫛田中賞受賞記念



ぼんくく ナンバーズ
《冒涇の町 #2》 2012 年
アラスカンイエロウシダー



《砂漠の木》 2008 年、割って折った廃材
楓とブナ科コナラ属の木によるフレーム

太平 實展

Ohira Minoru

砂 漠 か ら の 風
Santa Ana Wind

平成26年1月24日金 - 3月16日日

開館時間 午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

※1月24日は開会式のため、10時30分より開館します。

休 館 日 月曜日

入 館 料 一般 700 (560) 円 / 65歳以上 350 (280) 円 / 高校生以下無料

() 内は前売券・有料団体20名以上の料金

前売り券販売所 / チケットぴあ、セブンイレブン、サークルK、サンクス (4店共通Pコード765-976)
ローソンチケット (Lコード68988)、山陽新聞社サービスセンター、笠岡市立竹喬美術館、ふくやま美術館
華鶴大塚美術館、ざんざや、喫茶バレット (倉敷市立美術館内)、インディスク (天満屋倉敷店内)、天満屋
トラベルなど岡山県内の各プレイガイド、井原市内の公共施設などでお求めください。



《深い眠り》 2011 年、桑の木、黒鉛



《火山の島 #5》 2013 年、シナノキ
ファイバーグラスレジン、グラファイト



《弱虫ドラゴン》 2012 年、割った廃材
楓の木によるフレーム、アメリカボダイ樹

主催 / 井原市立田中美術館

共催 / 山陽新聞社

企画協力 / アートシード

後援 / 中国新聞備後本社、読売新聞岡山支局、朝日新聞岡山総局
毎日新聞岡山支局、RSK山陽放送、KSB瀬戸内海放送
RNC西日本放送、TSCテレビせとうち、OHK岡山放送
oniビジョン、エフエムふくやま、岡山県郷土文化財団
井原市文化協会、井原放送、井原鉄道

井原市立 田中美術館
DENCHŪ ART MUSEUM

〒715-8601 岡山県井原市井原町315
TEL.0866-62-8787

大平 實展

Ohira Minoru 1940-

砂漠からの風

Santa Ana Wind

大平實は「自分は論理的にものを作っているわけではなく、手の感触と自分の肌で感じる触覚的な感覚からものをつくって」といって述べ、制作の「もとになっているのは住んでいる環境」だと言う。「アメリカではハリケーンなど自然の現象にニックネームを付ける習慣があり、このサンタアナの風は（自分の住んでいる）ロサンゼルスに9月末から10月初め頃、砂漠から吹く季節風。乾燥した暑い風で、自分の乾いたような感覚はこの影響が大いに」とあるとも語っている。

第26回平櫛田中賞受賞記念「大平實展」-砂漠からの風・Santa Ana Wind-

井原市が生んだ近代木彫界の巨匠・平櫛田中が百寿の際、彫刻界の発展を願い、自ら創設した「平櫛田中賞」が本年度で26回目を迎えました。

本展では平櫛田中賞初となる海外在住の受賞者であり、アメリカを拠点に創作活動が続けている大平實の自選作品を紹介します。

「素材に吹き込まれた命」「素材に眠る生命を掘り起こした」「自然の祝福」「原初への回帰」「記憶の中に残る風景」、多くのことを語りかけながら、その語り口は決して饒舌ではない「沈黙の会話」、近年の「アメリカ西海岸の晴れた空と爽やかな風」「宇宙的なひろがり」「無言劇にも似た物語性」。様々なキーワードで語られる大平實のだからで親密な作品。

自然の中にある力強い生命力に溢れているが、どこか乾燥した大地やそこに生きる動植物を思わせる大平作品の根底には、生まれ育った新潟の豊かな自然と、若き日を過ごしたメキシコの風土や文化からの大きな影響、さらには現在そこに暮らすロサンゼルス近郊、パサディナに吹く風を感じ取ることができます。

様々な種類の木材や、かつて廃材として捨てられていたものたちを大平の手は優しく、温かい眼差しをもって、木や石などの自然物と、ガラスなどの人工物をつむぎあわせるように再構成し、彫刻作品としてよみがえらせています。生き生きとして骨太、ユーモラスで大きな造形性を見る者を惹きつけずにはいられません。自然で豊かで楽しく、作者の子供のような純粋な心が感じられる作品へと昇華して、すこぶる魅力的です。

優しさでユーモアが同居した大平作品の数々をご覧ください、かつて平櫛田中が生涯追求してやまなかった彫刻芸術の魅力と、これからの未来へとつながる新たな可能性を感じていただければ幸いです。

本展では高さ4m50cmの大作《砂漠の木》をはじめ、約50点の作品を展示します。

EVENT イベント

◎大平實アーティストトーク <要・入館料>
アーティストが展覧会会場で自作について語ります。
日時：1/24（金） 11時～12時
会場：展覧会会場

◎当館学芸員によるギャラリートーク <要・入館料>
展覧会の解説案内をいたします。
日時：2/5日（水）、3/5日（水） 13時30分～
会場：展覧会会場

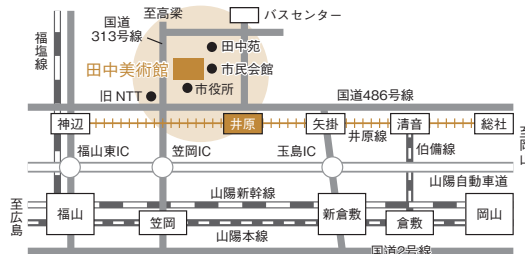
写真提供：アートシード



1	4
2	5
3	6

1. 《木霊 #2》2011年、木、黒鉛、鉄と石とオークの木（ベース）
2. 《分裂 #3》2005年、ホワイトオーク
3. 《夏》2013年、廃材
4. 《大いなる抱擁》2008年、スレート、木
5. 《太陽と月 #2》2012年、和紙、テンペラ、黒鉛、銀箔
6. 《誕生への折り》2012年、木、黒鉛、桑の木と鉄線（ベース）
※作品は全て作家蔵

〔アクセス〕 ●井原線 井原駅より徒歩15分
●岡山からJR伯備線（清音乗り換え）～井原線で井原駅下車 所要時間約60分
●福山からJR福塩線（神辺乗り換え）～井原線で井原駅下車 所要時間約35～50分
●新幹線ご利用の場合は、JR岡山駅またはJR福山駅で下車となります。
●JR笠岡駅より井笠バスカンパニー井原行（所要時間約30分）駅前通り下車 徒歩約5分
●山陽自動車道 笠岡インターより20分
※井原線時刻表は、井原線ホームページ、駅前探検倶楽部などで検索できます。



ケイタイサイト

